

～八ヶ岳山麓の文学～

- ・『富士見高原—その詩その小説そして—』富士見高原愛好会編 鳥影社
1985年 (KF910.26)
- ・『富士見高原—環境と文化の50年—』富士見高原愛好会編 彩流社
2017年 (KF910.26)

～八ヶ岳周辺の登山案内～

- ・『八ヶ岳(ヤマケイアルペンガイド)』佐々木亨/著 山と溪谷社 2019年 (786.1)
- ・『八ヶ岳・北八ヶ岳ベスト』JTBパブリッシング 2014年 (786.1)
- ・『アルプス・八ヶ岳絶景トレッキング BOOK2022』ネコ・パブリッシング (786.1)
- ・『八ヶ岳—蓼科・美ヶ原・霧ヶ峰—(山と高原地図)』昭文社 (786.1)
- ・『八ヶ岳(花の山旅 7)』北原一三/著 山と溪谷社 2000年 (786.1)
- ・『日本の名山 12 八ヶ岳』博品社 1997年 (786.1)
- ・『日本登山大系 8 八ヶ岳・奥秩父・中央アルプス』白水社 1981年(786.1)

インターネットで調べる

- ★八ヶ岳観光圏 <https://yatsugatake-ga.com/>
八ヶ岳山麓の長野県富士見町、原村、山梨県北杜市の観光情報サイトです。
- ★ワイルドハゲ岳の山小屋/八ヶ岳観光協会 <https://mt-yatsugatake.jp/>
八ヶ岳の自然や山小屋情報などを紹介する登山のための観光情報サイトです。
- ★富士見町 高原のミュージアム <https://www.town.fujimi.lg.jp/site/haku1>
富士見高原ゆかりの作家たちの資料の展示、高原の自然と文学を紹介しています。
- ★井戸尻考古館 <http://userweb.alles.or.jp/fujimi/idojiri.html>
富士見町の井戸尻遺跡から出土した縄文土器や石器を展示し、住居や生活の様子なども展示しています。
- ★茅野市尖石縄文考古館 <https://www.city.chino.lg.jp/site/togariishi/>
茅野市の尖石遺跡から出土した国宝の土偶や土器、蓼科で古代から採れる黒曜石で作られた石器などを展示しています。
- ★すわぶら～(諏訪地域公共図書館情報ネットワーク)
<https://www.libnet-suwa.gr.jp/>
富士見町、茅野市、諏訪市等の地元の図書館の蔵書が調べられます。
(インターネット最終アクセス:2023年5月1日)

多摩市立図書館 電話 042-373-7955
ホームページアドレス <http://www.library.tama.tokyo.jp/>
携帯電話サイトアドレス <https://www.library.tama.tokyo.jp/i/>

『八ヶ岳』について調べよう

多摩市の姉妹都市「富士見町」は八ヶ岳の麓に広がる高原の町、多摩市立少年自然の家があり、多摩市民には自然に親しむ第二の故郷と呼べる地です。そんな富士見町の象徴の山、八ヶ岳について図書館の参考図書を使って調べたり、コンピュータの検索画面を使って資料を検索する方法を紹介します。また、富士見町を中心として八ヶ岳の自然や登山、歴史、文化に関する本を紹介します。



図書館ホームページ、利用者用端末
(以下、OPAC)で調べる

1. キーワードを考える(情報探索のポイントです)
「八ヶ岳」「蓼科」「霧ヶ峰」「長野県」「信州」「富士見町」「諏訪」など
2. 参考図書を使って調べる
基本的な情報が知りたいときは、辞典(事典)などの参考図書を使って調べてみましょう。長野県関係の参考図書をOPACの資料検索画面で検索するには、タイトル欄に「長野県」、固定項目にある別置記号欄を「参考図書」にして検索するとヒットします。 ※()は請求記号
・『長野県百科事典 補訂版』信濃毎日新聞社 1981年 (R215.2)
・『角川日本地名大辞典 20 長野県』角川書店 1990年 (R291.033)
その他、百科辞典も調査すると参考文献などが紹介されています。
3. 図書を探す
・書名(タイトル)から探す
本のタイトルで検索してみましょう。OPACの詳細検索の画面で、検索キーの「タイトル」の欄に上記1のキーワードを入力して検索すると、書名にそのことばが入っている本を探すことができます。ただし、漢字で検索すると、例えば「八ヶ岳」の場合は「八が岳」「八ガ岳」のような表記が異なる本がヒットしないので注意が必要です。その場合、ヨミの「ヤツガタケ」で検索するとすべてを検索することができます。また、書名だけでは必要な資料を全て検索することができない場合がありますので、次項の「請求記号(分類番号)」、「件名」での検索も試してください。

・請求記号(分類番号)から探す

図書館の本はテーマごとに分類され、並んでいます。本は請求記号(分類番号、背表紙に貼られたラベル)から探すことができます。

215.2[長野県の歴史]、291.52[長野県の地理・旅行]、382.152[長野県の民俗]、450.915[長野県の地学]、451.915[長野県の気候]、472.152 [長野県の植物]、482.152 [長野県の動物]、488.215[長野県の鳥]、786.1[登山]

・件名から探す

件名とは「主題を表すことば」で、一定のルールによって本のデータに与えられます。本のデータに記載された件名を手がかりに、検索を展開できます。資料検索では、検索項目に件名を指定し検索することもできます。他に、詳細検索の固定項目の「別置記号」の欄を開いて「行政・郷土富士見町(長野県)」で検索すると富士見町や長野県に関する資料を検索できます。

件名の例:「八ヶ岳」、「霧ヶ峰」、「富士見町」、「諏訪市」、「長野県—歴史」、「長野県—風俗」、「長野県—地理」、「気候—長野県」、「生物地理—長野県」、「植物—長野県」、「動物—長野県」

▽多摩市立図書館の蔵書を調べる <http://www.library.tama.tokyo.jp/>
利用者端末(OPAC)や図書館ホームページで検索することができます。

▽他の図書館の蔵書を調べる

★東京都立図書館(統合検索) <https://crosssearch.library.metro.tokyo.lg.jp/>
都内の公立図書館の所蔵状況を一度に検索できます。

★国立国会図書館サーチ <https://iss.ndl.go.jp/>
都道府県立図書館、政令指定都市の市立図書館の蔵書も検索できます。

★CiNii Books <https://ci.nii.ac.jp/books/>
全国の大学図書館の蔵書を検索できます。

※詳細は図書館のホームページまたは職員にお尋ねください。

こんな資料があります(多摩市立図書館で借りられます)

～八ヶ岳の植物～

※()は請求記号

- ・『八ヶ岳・霧ヶ峰植物手帳』新井和也 JTB パブリッシング 2008年 (472.152)
- ・『八ヶ岳の花』永田芳男著 文化出版局 (472.152) (KF472.152)
- ・『長野県植物誌』信濃毎日新聞社 1997年 (KF472.152)
- ・『富士見町の植物』富士見町 1979年 (KF472.152)

～火山としての八ヶ岳～

- ・『八ヶ岳火山—その生い立ちをさぐる—』ほおづき書籍 2000年 (453.821)

～八ヶ岳の動物～

- ・『山麓の野鳥』吉野俊幸著 文一総合出版 1996年 (488.215)
- ・『森の足音 ボクが出会った動物たち』西村豊写真・文 光村推古書院 2000年 (482.152)
- ・『信州のけものたち』信濃教育会出版部 1988年 (KF482.152)
- ・『諏訪の自然誌 動物編』諏訪教育会 1978年 (KF482.152)
- ・『長野県動物図鑑』信州哺乳類研究会著 信濃毎日新聞社 1978年 (482.152)

～八ヶ岳山麓の歴史、遺跡、民俗～

- ・『長野県富士見町史 上・下』富士見町 1991年 (KF215.2)
- ・『富士見村誌』富士見村誌刊行会 1961年 (KF215.2)
- ・『図説 諏訪の歴史 上・下』郷土出版社 1983年(215.2)
- ・『茅野・富士見・原村 目で見る明治・大正・昭和』郷土出版社 1981年(KF215.2)
★長野県全体の歴史の本も参考になります。
- ・『郷土史事典 長野県』昌平社 1982年 (215.2)
- ・『長野県の歴史』山川出版社 1997年 (215.2)
★その他八ヶ岳山麓の歴史書の中で特に注意してほしいのは考古学関係の本です。八ヶ岳周辺は黒曜石の産地があり、山麓には湧水が豊富で旧石器、縄文時代の有名な遺跡があります。
- ・『甦る高原の縄文王国』井戸尻考古館編 言叢社 2004年(KF210.25)
- ・『縄文の八ヶ岳』藤森栄一著 学生社 1973年 (215.2)
- ・『遠き狩人たちの八ヶ岳』堀隆著 ほおづき書籍 1993年 (210.02)
- ・『八ヶ岳縄文世界再現(とんぼの本9)』井戸尻考古館・田枝幹宏著 新潮社 1988年 (210.2)
- ・『八ヶ岳の三万年—黒曜石を追って—』小泉袈裟勝著 法政大学出版局 1987年 (215.2)
- ・『井戸尻遺跡』藤森栄一著 中央公論美術出版 1965年 (KF210.02)
- ・『尖石 新装版』宮坂英弼著 学生社 1998年 (210.25)
- ・『日本の古代遺跡 50 長野』保育社 1996年 (215.2)
- ・『信州の民俗』長野県教育委員会編 第一法規出版 1969年(KF382.1)
- ・『信州の民俗コレクション』信濃毎日新聞社 1982年 (382.152)
- ・『信濃民俗記 正・続』向山雅重著 慶友社 1969年(KF382.152)
★その他『信州わくわくフットパス』のシリーズ(現在7冊所蔵)は、富士見町周辺の歴史・文化を調べるには便利な資料です。